



ケアポートみまき

「いつまでもすこやかに生き生きと安心して暮らし続けたい」
その願いをかなえる核となります。

第18回 事業所報告会



令和3年12月6日に、第18回事業所報告会を開催しました。

令和2年度はコロナ禍という事もあり、他事業所等を招いての開催はできず、事業報告資料の配布のみという方法を取らせていただきました。

昨年もギリギリまで検討を重ねましたが、「今年こそは開催したい！」という人材育成委員会の熱い希望の下、小規模ではありますが開催が実現し、初めてZoomを併用しての開催となりました。また、感染症対策として、入口での検温と手指消毒や開催時間の短縮、椅子の間隔を広くとるなどの工夫をしました。

テーマは「共生型社会の実現に向けたみまき福祉会の取り組み～過去から未来へ～」とし、『多機能型事業所ユニバーサルワークセンターみまき』の活動と『身体教育医学研究所』の活動をメインに報告をしました。

また、今回はスリーポートの交流の一環として、ケアポートよしだから2名参加され、ケアポート庄川はZoomを使用しての参加となりました。

スリーポートでの意見交換会では、普段知ることのできない他の事業所の話の聞いたり、貴重な時間を過ごすことができました。



スリーポートの意見交換会
新しい交流のカタチです。

共生型社会の実現に向けた みまき福祉会の取り組み

～過去から未来へ～

2021.12.6
人材育成委員会
発表者 堀・武田・長島・中村

少人数+Zoom を併用した
開催方法



ケアポート職員を 紹介します



質問

- ① この仕事を選んだ理由は？
- ② やりがいは何ですか？
- ③ 今後目指していきたいことは？

- ① きっかけは祖父の介護ですが、昔から福祉の分野の仕事に興味があったからです。
- ② 相手の長所を見つけ、その長所を活かすことができた時です。また、スタッフさんの長所を色々な人に知ってもらえた時もやりがいや達成感を感じます。
- ③ みんなの個性が尊重され、互いを助け合っていけるような地域づくりの手伝いができるようにしていきたいです。



ユニバーサルワークセンターみまき
川上 有希



ユニバーサルワークセンターみまき
柳澤 寅泰

- ① 祖父の介護がきっかけで福祉の現場を目の当たりにし、自分にも高齢者・障がいを持つ方の為に何かできないかと思い、この仕事を選びました。
- ② 支援を行う上で、スタッフさん達と交流を重ねていき、お互いの事を理解し合えたり、「ユニバに通えて楽しい！」と言って頂けたときです。
- ③ 一人ひとりに合わせた支援で、その人らしさを活かした豊かな生活が送れるよう幅広い視野で福祉に関わっていきたいです。

- ① 人と関わりながら働ける仕事に就きたい、と思いこの仕事を選びました。
- ② 行事などを通して「楽しかった」と満足され、普段とは違った顔が見られた時にやりがいを強く感じます。
- ③ ご入居者様の生活のペースに寄り添えるような職員を目指していきたいと思います。



特別養護老人ホームケアポートみまき
関 みなみ

- ① 福祉系施設でのアルバイトの経験から、それぞれにできること、手伝ってもらいたいことがあると知りました。その方の今できることを大切にしながら支援できるようになりたいと思い、この仕事を選びました。
- ② みまきで働く職員やご利用者からスタッフさんに対してお褒めの言葉をもらったり、うまくできたことを一緒に喜び瞬間にやりがいを感じます。
- ③ スタッフさんの～したいという気持ちを大切に、働きやすい環境づくりをしていきたいです。



ユニバーサルワークセンターみまき
武者 知里

特別養護老人ホームケアポートみまき

クリスマス会



理学療法士の先生と一緒に歌を歌ったり体操をしたり…楽しい会になりました♪

大盛況だったケーキバイキング！好きなケーキを3つまで選んで、いただきまーす☆



手作り神社



皆で決めた神社の名前は、『福福神社』いいコトたくさんありますように…



こちらもお作りのおみくじ二人仲良く末吉です◎

お餅つき



「来年も、丈夫で健康に過ごせるように…」と願いを込めて、チカラ一杯お餅つき!!



みまきっずも参加☆なかなかサマになってます!

ほのぼののホーム



真剣な眼差しで書初めをしています。



繭玉作りをしました☆



みんなで鬼のお面をつけて写真を撮りました!

感染症対策

長野県でも蔓延防止等重点措置が施行され、全県で感染警戒レベルが6となっています。身近に迫るコロナウイルスから身を守るため、家庭でできる感染対策を、もう一度見直してみましょう。

①手洗い、手指の消毒

帰宅したら石鹸で手を洗いますが、手洗い場へ行くまでにドアなどに触りますね。玄関に手指消毒剤を置いておき、家に帰ったらまず消毒するとよいでしょう。そのあとで石鹸と流水で丁寧に手を洗います。ハンドクリームなどのケアも忘れずに。



②換気

換気扇などで常時換気をしましょう。できない場合は自然換気をします。自然換気の場合は、窓を2か所開けましょう。できる限り離れた窓で対角線上にある窓が最適です。窓を2か所開ける場合は、片方の窓は全開にせず、狭い状態にしてください。風は狭い通り口から広い通り口へ流れる特性があるため、両方が広く開いていると風が流れにくくなります。短い時間でこまめに行うことが推奨されています。



③手で触れる部分の消毒

『薄めた漂白剤で拭いた後、水拭き』または『アルコールで拭く』ようにしましょう。

④毎日の体調観察

毎日の体温、体調のチェックをしましょう。行動履歴を書き留めておくことで確認できます。



寒い時期でもあり家の中に閉じこもりがちですが、天気の良い日に密を避けた散歩や外出などで体も心もリフレッシュすることも必要ですね。

ケアポートみまき 看護師部会

ご寄付ありがとうございます。皆様のあたたかいお気持ちに感謝いたします。

(R3年11月20日～R4年1月27日受贈分)



◆吉沢 健二 様・・・野菜
◆朝比奈 由美子 様・・・衣類他
◆唐沢 元生 様・・・果物
◆田丸 龍明 様・・・野菜

◆大熊 節男 様・・・果物
◆中村 正 様・・・野菜
◆早武商店 様・・・果物
◆押本 正美 様・・・テーブル他

◆鳴沢 康一 様・・・米
◆白倉 富士江 様・・・野菜
◆匿名 様・・・浄財

～編集後記～

昨年は大変お世話になりました。本年も、よろしくお願い致します。長く続くコロナ禍の為に、私たちの出来ることは随分と限られてしまっています。その中でも、ご入居者様やご利用者様の方々に少しでも「笑顔になっていただきたい」「安心して過ごしていただきたい」という気持ちでできる限りの季節の行事・イベント等を実施しております。今回の事業所報告会のようにリモートでの行事やイベントも、コロナ禍であるなしに関わらず、今後の新しい手段として定着していくかもしれません。時代の変化をひしひしと感じています。これからのケアポートみまきも、新しい事業所である『多機能型事業所ユニバーサルワークセンターみまき』の開設により、多様な変化があるかと思いますが、法人が一丸となって取り組んで参ります。

特別養護老人ホームケアポートみまき 渡邊・堀・窪田

※お詫び※

前回12月15日に発行となりました広報誌の号数が間違っておりました。大変申し訳ございませんでした。誤「No.043」→正「No.044」です。今後は間違いのないよう気を付けて参ります。